

令和4年度

第10回

所沢を語る

「所沢・紡ぐ歴史と文化のマチを語り継ぐ！」

開催 令和 5年3月18日(土) 午前の部 10:30~ 午後の部: 13:30~

※ 午前・午後、連続しても参加いただけます。

会場 生涯学習推進センター 所沢市並木6-4-1

(航空公園駅前バス1番、秩父学園入り口下車)

※ 館内に、売店はありません。休憩場所があります(2階コミュニティホール)。



所沢には先人たちが残した歴史・文化・産業・神社仏閣の話題、所沢の発展に活躍された先人の話題、語り継がれた民話が沢山あります。これらの話題を語ります。

【午前の部】 受付 10:00 開会 10:30

第一話 江戸時代の所沢 10:35~11:10 語る人: 茂出木正和

所沢に残る旗本たちの足跡、そして活躍、天領とは、川越藩の関わりは。
江戸時代の所沢を語ります。

第二話 湖底となった勝楽寺村 11:15~11:50 語る人: 鈴木晃子

狭山湖の湖底に村があったことを知っていますか。
この湖底に沈んだ勝楽寺村の人々生活の様子を語ります。

第三話 政治家粕谷義三のお話 11:55~12:30 語る人: 豊田憲夫

日本の政治史に貢献し、歴史に残る粕谷義三と所沢の関わりを語ります。

【午後の部】 受付 13:00 開会 13:30

第四話 本邦最大級と言われた所沢の寺子屋 13:35~14:10 語る人: 粕谷 眞

江戸時代の末期、狭山丘陵の北側に、
農民澤田泉山が開設した寺子屋「北広堂」について語ります。

第五話 石と土器が語る旧石器・縄文時代の跡 14:15~14:50 語る人: 久保田恵子

所沢では、今から3万年前に人々が住んでいました。
発見されたその遺跡の「石」と「土器」を手がかりに所沢を語ります。

第六話 航空発祥の地・所沢「所澤飛行場よもやま話・一語一会」
(とことこクイズ+カードパネル) で楽しく!! 14:55~15:30 語る人: 尾野悠久

昔懐かしい飛行船は、どこへ! 飛行船「雄飛号」と所澤名物「雄飛焼」
「イ号飛行船」アンリ・ファルマン機とお空でランデブー

【コロナ感染対応 ご協力をお願い】
消毒・マスク着用、検温励行の上参加ください。密を避けるため、先着30名程度とさせていただきます。

主催: 生涯学習をすすめる所沢市民会議
実施: 「所沢を語る」実行委員会
問い合わせ: 所沢市生涯学習センター内
04-2991-0303

